



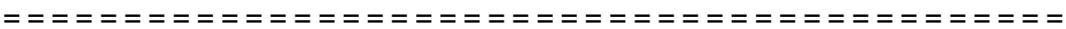
東北地域の和食文化メールマガジン

令和5年1月6日(金)第45号

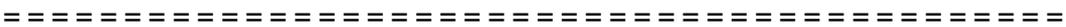


【目次】

1. 近畿農政局 令和4年度「和食オンラインセミナー」参加者募集
2. 文化庁 日本全国「100年フードフォトスタンプラリー」を開催
3. 和食会議 全国「和食」連絡会議第8回交流会「1204 和食セッション」の動画公開



1. 近畿農政局 令和4年度「和食オンラインセミナー」参加者募集



近畿農政局では、次世代に和食の魅力を伝えるきっかけになればと、和食に欠かせない「酢」に焦点を当て、関西のお酢の歴史や食文化を学ぶ基調講演とパネルディスカッションを開催します。

配信日時：令和5年1月24日(火) 14:00 16:00 オンライン (Zoom)

定員：100名(先着順)

参加費：無料

内容：基調講演「和食と酢」 京都府立大学文学部和食文化学科

特別専任教授 佐藤 洋一郎 氏

パネルディスカッション「和食文化の保護・継承を進めるために～お酢の魅力をさぐる～」

パネリスト 飯尾 彰浩 氏 (株式会社飯尾醸造 五代目当主)

佐々木 勝悟 氏 (株式会社いづう 八代目当主)

大石 和男 氏 (文化庁参事官(食文化)付 文化財調査官)

対象：「地域の和食文化ネットワーク近畿」会員及び和食や食文化に興味・関心をお持ちの方等

募集期限：令和5年1月20日(金)

(近畿農政局 HP)

参加者募集の詳細はこちらから

https://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/tiiki_syokuhin/221209.html

=====

2 . 文化庁 日本全国「100 年フードフォトスタンプラリー」を開催

=====

文化庁では、地域で世代をこえて受け継がれてきた食文化を、100 年続く食文化「100 年フード」と名付け、全国各地の地方自治体、食関連団体と継承・発信する活動を行っています。
(昨年度は 131 件を認定)

今回、100 年フードを通して、全国各地の食文化の更なる発信に繋げていくため、日本全国の 100 年フードを巡る一般参加型のスタンプラリー「100 年フードフォトスタンプラリー」を開催します。

全国各地の 100 年フードを食べて、食文化を学びませんか？

参加していただいた方には、100 年フード関連商品をプレゼントいたします。(応募多数の場合は抽選)

御家族と、御友人と、おひとり様も、皆様の御参加をお待ちしております。

開催期間：令和 5 年 1 月 13 日(金)～2 月 19 日(日)

対象店舗：下記ウェブサイトの参加飲食店舗リストに掲載されている店舗

スタンプラリー公式サイト：<https://foodculture2021.go.jp/stamprally/>

100 年フードフォトスタンプラリー(チラシ)

<https://foodculture2021.go.jp/wp/wp-content/themes/foodculture/assets/pdf/stamprally-panf.pdf>

文化庁 Web サイト「100 年フードフォトスタンプラリー」の概要はこちらから

https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/93808801.html

=====

3 . 和食会議 全国「和食」連絡会議第 8 回交流会「1204 和食セッション」の動画公開

=====

令和 4 年 12 月 4 日(日)、全国「和食」連絡会議第 8 回交流会「1204 和食セッション」～次代に繋ぐ和食の集い～が、千代田区の JA 共済ビルカンファレンスホールで開催されました。

この「1204 和食セッション」は和食文化の保護・継承に関して、和食会議の会員と全国で同じ志を持って活動されている会員以外の方々が情報を共有し、連携することによって、それぞれの行う和食文化の保護・継承活動を国民運動に発展させていこう「和食」がユネスコに無形文化

遺産として登録された平成 25 年 12 月 4 日にちなみ、平成 27 年より毎年 12 月 4 日に開催
しています。

第 8 回となる本年は、新型コロナウイルス感染への対応を考慮しつつ、多くの方に参加してい
ただくことを意図しました。また、インターネットによる同時配信は引き続き実施しました。

本年の参加者は会場 83 名、インターネット 40 名の 123 名でした。13:30 に関会、全国
「和食」連絡会議議長による開会宣言、来賓代表の御挨拶があり、その後二つの講演、ワーク
セッションが行われ、16:30 に閉会しました。

1204 和食セッションの内容は、以下で動画を公開しております。

パート 1 . 議長開会宣言、来賓紹介、来賓代表御挨拶

パート 2 . 講演「和食における漆器の役割」 三田村有純氏

パート 3 . 講演「家庭の茶碗 ~和食がたどった道、それは食器とともに~」 大江純正氏

パート 4 . ワークセッション「家庭に和食器を」 会場の様子

(一般社団法人和食文化国民会議 HP)

開催内容はこちらから

<https://washokujapan.jp/info/info-20221218/>

~~~~~

東北地域の和食文化メールマガジンへの御意見・御要望をお待ちしております。

問い合わせ先：東北地域の和食文化ネットワーク事務局

東北農政局経営・事業支援部地域食品・連携課

担当：佐藤（成）、小田桐

T E L : 022-221-6403 (ダイヤルイン)

F A X : 022-722-7378

メールアドレス：[keisyonw-tohoku@maff.go.jp](mailto:keisyonw-tohoku@maff.go.jp)

~~~~~

<農林水産省の Web サイト(和食文化ネットワーク)>

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

~~~~~

東北農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。

配信を御希望される方は、御登録をお願いします。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

~~~~~